

DG-1 高音質・デジタルケーブル (1m)



価格 26,250 (税込)

本品は、もともと弊社のDAコンバーター（DA-5000W）用として開発されたものですが、別売の希望が多く、この度単品としても販売することになりました。

本来、デジタルケーブルで音が変わるというのは不可解な話ですが、現実には「一般のオーディオケーブルと同じ、あるいはそれ以上の差が出る」というのが周知の事実です。S/PDIF伝送フォーマットの欠陥ということでしょうがオーディオ機器メーカーとしては、この枠内でベストの音を追求するしかなく、様々な実験の結果、デジタルケーブルとしては以下の基本構成の採用に至りました。

①高音質特殊軟銅線（単線）、2本継り構造。シールド無し

②オール木綿内外装

③プラグ部金属スリーブ無し（シリコーンチューブ仕上げ）
ロジウムメッキ仕様

①デジタルケーブルでも使用線材は最も重要なオーディオケーブルとしてもトップグレードの線を厳選し、デジタルケーブルに最適な線径のものを採用いたしました。シールドは銅メッシュ、箔、アルミいずれにせよ線材を包むだけで音が鈍るため、一切、掛けておりません。

②一般的な合成樹脂外装は量産には向くものの音の色付けが強く、弊社のように「無色透明」を追求する立場からすると全くの”はてな？”物です。

天然繊維系でも、ウール、絹はNGで綿、麻、紙といった一部素材しか良品とは認められません。この外装は（高級オーディオのゴツイ外装を見慣れた目には）大変頼りなく見えるかもしれません、たとえ綿であっても不要に厚くすると音が重くなりがちなため、この程度の仕上げ厚が最適といえます。木綿も染色で音がかなり変わりますので、無色のものを選び一部カーボンコロイドにて導電処理（音に力強さが増します）を行っています。

③金属製スリーブの材質＆メッキによるものでしょうか、各社どのプラグもスリーブを付けることで音が鈍ってしまいます。（特に黒色仕上げのものは差が大きい傾向があります）

ポリエチレン、テフロン等比較的良質な樹脂でスリーブを作り直す手もありますが、「はたしてスリーブは必要か？」という観点から本製品ではスリーブを捨て本体（フルテックのハイグレード・ロジウム版）のみを活かすことに致しました。

折角のコレクトチャックは使えなくなりますがプラグそのもののバネ性が良いため外れにくく、ケーブル自体も大変軽量なため、まず締め付けの必要性はありません。

プラグのメッキによってもかなり音が違ってきます。

ロジウムは大変高価な（金の数倍）金属ですが、金と違って音の抜け、色付けの無さが特長です。次にシリコーンチューブに関してですが、シリコーンは合成樹脂の中では例外といってよい程音に対する影響が少なく、安心して使える素材です。但し、触ってみるとすぐ分かるように柔らかい材料で傷つきやすいため扱いには充分ご注意下さい。

その他：

ご希望により1m以上の長寸物も作製いたします。但し、ノンシールドタイプであるため、環境によってはノイズを拾い、デジタル機器が誤動作する恐れがあります。この場合はTDK等のフェライト製クランプフィルターの併用を推奨しております。（音質の差も僅かですみます）